財務ハイライト

全日本空輸株式会社および連結子会社
3月31日に終了した1年間

	2003	2002	2001
	単位:百万円（1株当たり金額を除く）		
会計年度			
営業収入	**¥1,215,909**	¥1,204,514	¥1,279,635
営業費用	**1,218,506**	1,181,546	1,197,392
営業利益（損失）	**(2,597)**	22,968	82,243
税金等調整前当期純利益（損失）	**(54,821)**	(7,178)	63,289
当期純利益（損失）	**(28,256)**	(9,456)	40,286
会計年度末			
総資産	**1,442,573**	1,510,982	1,451,420
株主資本	**121,954**	138,641	150,500
1株当たり			
当期純利益（損失）	**¥(18.42)**	¥(6.17)	¥27.75
潜在株式調整後当期純利益	**–**	–	24.80
発行済株式数（期中平均）	**1,533,940,445**	1,533,744,749	1,451,543,761

注記:2003年3月31日現在の連結子会社は109社、持分法適用会社は24社です。

CONTENTS

1 Focused on the Next 50 Years ～次の50年に向けて～
2 株主の皆様へ
4 社長インタビュー
20 セグメント別事業概況
24 役員一覧
25 財務セクション
44 事業所一覧
45 ANAグループ
46 路線図
48 投資家情報

将来予測表記に関する特記

当アニュアルレポートには、全日空（ANA）の現在の計画、見積り、戦略、確信に基づく見通しについての記述がありますが、歴史的な事実でないものは、すべて将来の業績にかかわる見通しです。これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営陣の判断および仮説に基づいています。当社の主要事業である航空運送事業には、空港使用料、燃料税等、当社の経営努力では管理不可能な公的負担コストが伴います。また、当社が事業活動を行っている市場は状況変化が激しく、技術、需要、価格、経済環境の動向、外国為替レートの変動、その他多くの要因により急激な変化が発生する可能性があります。これらのリスクと不確実性のために、将来における当社の業績は、当アニュアルレポートに記述された内容と大きく異なる可能性があります。従って、当アニュアルレポートにおいて当社が設定した目標は、すべて実現することを保証しているものではありません。